

平成 28 年 3 月 1 日



あらいきた

妙高市立新井北小学校

暖冬に思うこと

教頭 吉越 透

「冬来たりなば 春遠からじ」ということわざがありますが、今年は冬が来ていないのに・・・なんて思わせる例年にないくらいの暖冬少雪です。これだけ降雪が少ないのは、私の記憶にはありません。暖冬少雪は、雪を厄介者と考えている者にとってはありがたいのですが、雪国の暮らしの中では、あまりよいとはいえません。



暖冬による影響は、農産物の生産増減、少雪による水資源の不足、冬物衣料や暖房器具の売れ行き不振、

スキー場や除雪関係業者などの経済活動に大きな影響をもたらしているといわれます。また、その反面、ビールとかアイスクリームなどの飲料系の消費増、野菜の肥大化、イチゴの安価、インフルエンザの流行が穏やかになるなどの影響もあるといわれています。

それでは、年間の降水量に換算して見るとどうでしょうか。妙高市関山の記録では、2015年の最深積雪は233cm、降雪合計は1148cm。2014年の最深積雪153cm、降雪合計928cmでした。しかし、年間降水量換算で比べると2015年は、1519mm。2014年は、1860mmでした。年間降水量では、雪が少なかった2014年の方が多く雨が降っていることになっています。1年間という時間での見方や降雪量を降水量換算にすることによって、違う見方もできるということは驚きです。

では、この暖冬少雪の影響を一番受けた人は、誰でしょうか。それは子どもたちかもしれません。スキーをしたり、雪だるまやかまくらを作ったり、ソリ遊びをしたり、雪合戦をしたり等々、雪のあるときしかできない遊びがたくさんあります。その楽しみを子どもたちから奪ってしまっているのが暖冬です。冬を満喫する遊びに思う存分没頭させてやりたいと思うのは、私だけではないと思います。

雪国の遊び、それをやりたくてもやれないなんて・・・。少しかわいそうな気がします。雪国の暮らしは、雪があつての暮らしであり、その上に成り立っていると言っても過言ではありません。あるものがない状態では、本来の雪国らしい暮らし自体が成り立たないことは当然かもしれません。

「あるものがない。」少し寂しい冬、子どもたちも私も残念な気持ちでいっぱいです。

コミュニティ・スクールの取組で広がる魅力

今回は、これまで取り組まれてきた先進校の取組で見られる成果をお知らせいたします。以下のような報告がなされています。

① 子どもにとっての魅力

- ☆ 子供たちの学びや体験活動が充実します。
- ☆ 自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。
- ☆ 地域の担い手としての自覚が高まります。
- ☆ 防犯・防災等の対策によって安心・安全な生活ができます。



地域の皆様が先生となり、いろいろな経験や知識を活かしたバラエティーに富んだ学習展開が今まで以上に生まれます。また、学習の中で、グループ学習を中心として友達と関わり合う学習が多くなり、それらの学習をとおして、自分自身を振り返り、見つめ直すこととなります。地域の方との協働学習は、地域の方との交流を生み、地域により密着することとなります。地域へ飛び出すことで、地域の社会的な環境も理解することができます。

② 教師にとっての魅力

- ☆ 地域の方々の理解と協力を得た学校運営が実現します。
- ☆ 地域の方々の力を活かした教育活動が充実します。
- ☆ 地域の協力により子供と向き合う時間が確保できます。



学校の実態や課題を地域で共通理解し、共に解決に努めることができます。また、地域の教育力を活かすことで、教師だけでは教えられない学習を子どもたちに取り組みさせることができます。そして、教師の授業を行うための準備の時間が軽減されます。

③ 保護者にとっての魅力

- ☆ 学校や地域に対する理解が深まります。
- ☆ 地域の中で子供たちが育てられているという安心感があります。
- ☆ 保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できます。



子どもの学習や成長を実感することができます。また、いろいろな方から見守られながら、学習が進められ、地域の方との距離も近くなります。地域では、子どもが人間関係作りの起点や仲介役となり、保護者にとっても魅力的な学習となります。

④ 地域の人々にとっても魅力

- ☆ 経験を生かすことで生きがいや自己有用感につながります。
- ☆ 学校が社会的つながり、地域のよりどころとなります。
- ☆ 学校を中心とした地域ネットワークが形成されます。
- ☆ 地域の防犯・防災体制等の構築ができます。



コミュニティ・スクールは、学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域住民の皆さんが参画できる仕組みです。当事者として、子供の教育に対する課題や目標を共有することで、学校を支援する取組も充実するとともに、関わる全ての人に様々な魅力が広がっていくと考えます。ぜひご協力をお願いいたします。

高・中学年スキー教室 ボランティアの皆様

ご協力ありがとうございました

高学年は2月12日(金)、中学年は19日(金)と2週にわたり、池の平温泉スキー場でスキー教室が実施されました。流感やインフルエンザによる実施の可否、暖冬・少雪でスキー場の積雪状況も心配されましたが、2日間ともお天気にも恵まれ、最高のコンディションの中でスキーを楽しむことができました。また、お馴染みのカレーライスに舌鼓を打てたのも思い出のひとつです。



ご多用のところ、2日間で延べ28名の保護者ボランティアの皆様と2名の地域ボランティアの皆様のお力添えをいただきました。子どもたちも時間が経つにつれ上達する姿がうかがえました。日焼けした表情に満足感があふれていました。2日間ともケガなく安全に行うことができたのもボランティアの皆様のおかげです。ありがとうございました。また、来年のスキー教室にもご協力をお願いいたします。

PTA専門部反省会、PTA新旧引き継ぎ会

ありがとうございました

2月10日(水)はPTA専門部反省会、23日(火)はPTA新旧引き継ぎ会と、新旧三役・専門部員の皆様ありがとうございました。おかげさまで、本年度のPTA活動も計画した内容が予定通り終了を迎えます。これまでのご協力に感謝申し上げます。また、本年度で新井北小学校のPTA会員を卒業される皆様、これまでご支援いただきありがとうございました。今後は校区民として、引き続きご協力をお願いいたします。

28年度新役員になられた皆様、すでに来年度の計画も立案していただき、おおまかな活動の流れも把握されたかと存じます。初めての方もおられると思います。部員の皆様同士で声をかけ合いながら、助け合いながら、それぞれのPTA活動を支えていただきますよう、お願いいたします。



寒いけどホットな朝

栗原の信号交差点で、栗原地区の防犯ボランティアの古川賢一さんが立哨指導をされています。古川さんが信号待ちの間に、ある登校班の写真を撮影し、一言添えてその班の子どもたちに上げたそうです。すると、次のような返事が届いたそうです。(その一部、中略)

・・・寒い中、栗原と柳井田の全班を見守って下さるので、すごいと思っています。そして、感謝しています。毎日、寒いと思いますが、これからもよろしくお願いします。話は変わりますが、古川賢一さんは縄ないができるのですね。びっくりしました。前日、教えて下さったおかげで少しずつできるようになっています。ありがとうございました。古川賢一さんはいろんなことができるのですね。さすがだと思いました。また、教えて下さる機会を楽しみに待っています。・・・

・・・毎朝 寒い中ありがとうございます。朝から元気が出ます。これからも私は元気に登校するので、元気なあいさつをかけてくださいね。私も元気にあいさつします。これからもおねがいします。・・・

・・・わたしは3年生なので、まだこの道を歩きます。そんな時、古川さんがずっといてくれたらうれしいです。むりはいいませんが、お体に気をつけて、これからもわたしたちを見守ってください。ありがとうございます。・・・

寒い朝にあったホットな交流の一コマです。普段なかなか伝えられない感謝の気持ちを表すことができました。ちょっとしたことかもしれませんが、そんな温かい、優しい心遣いのできる子どもたちをこれからも育てていきたいです。

古川さんをはじめ、各地区の防犯ボランティアの皆様のおかげで、今年も子どもたちは大過なく過ごすことができました。改めまして御礼申し上げます。



3月の主な予定

- 3 / 1 (火) 1年校外学習(自然の家)
- 3 / 2 (水) 委員会新旧引き継ぎ
- 3 / 3 (木) なかよし班遊び
- 3 / 4 (金) 新井中卒業式
- 3 / 8 (火) 6年生を送る会、PTA年度末総会、学級懇談会
- 3 / 9 (水) 新井中体験入学
- 3 / 10 (木) ワックスがけ
- 3 / 14 (月) 地域児童会
- 3 / 15 (火) 期末事務整理 4限放課
- 3 / 16 (水) 新委員会
- 3 / 18 (金) 6年生同窓会入会式
- 3 / 22 (火) 給食最終
- 3 / 23 (水) 3学期終業式、5年生卒業式前日準備(弁当持参)
- 3 / 24 (木) 卒業式
- 3 / 28 (月) 離任式

